平成24年10月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年３月12日

上 場 会 社 名	正栄食品工業株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	8079	URL	http://www.shoeifoods.co.jp
代　　表　　者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)本多　市郎	
問合せ先責任者	(役職名)常務取締役	(氏名)藤雄　博周	TEL 03(3253)1211
四半期報告書提出予定日	平成24年3月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1.　平成24年10月期第１四半期の連結業績（平成23年11月１日～平24年１月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第１四半期	21,161	9.5	807	△3.0	890	2.4	539	9.1
23年10月期第１四半期	19,321	7.0	832	△1.0	869	1.9	494	△9.1

(注)包括利益　24年10月期第１四半期　623百万円（33.8%）　23年10月期第１四半期　465百万円（―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第１四半期	27 74	―
23年10月期第１四半期	25 42	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年10月期第１四半期	49,519	23,170	45.4
23年10月期	44,114	22,722	49.9

(参考)　自己資本　24年10月期第１四半期　22,490百万円　23年10月期　22,028百万円

2.　配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	―	6 00	―	9 00	15 00
24年10月期	―				
24年10月期(予想)		6 00	―	6 00	12 00

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3.　平成24年10月期の連結業績予想（平成23年11月１日～平成24年10月31日）

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期連結累計期間	40,500	4.0	1,850	3.1	1,900	1.7	1,100	7.9	56 55
通期	78,500	4.4	2,500	6.9	2,500	6.1	1,400	25.2	71 97

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)　：　無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無
② ①以外の会計方針の変更　：　無
③ 会計上の見積りの変更　：　無
④ 修正再表示　：　無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年10月期1Q	21,159,914株	23年10月期	21,159,914株
② 期末自己株式数	24年10月期1Q	1,708,126株	23年10月期	1,708,032株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年10月期1Q	19,451,811株	23年10月期1Q	19,452,025株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）２ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
4. 四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… 8
(4) セグメント情報等 …… 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における食品業界は、東日本大震災の影響から徐々に回復しつつあるものの、原料価格の上昇やお客様の節約志向によるデフレ傾向が続くなど、当社の事業環境は依然として厳しい状況にありました。

当第１四半期連結累計期間の売上高は、製菓原材料、乾果実・缶詰類を中心に順調に推移したことから、前年同四半期比9.5%増の211億61百万円となりました。利益面では、原材料価格の上昇により売上総利益率が低下し、販売管理費が増加したこと等により、営業利益は前年同四半期比3.0%減の８億７百万円、経常利益は前年同四半期比2.4%増の８億90百万円となりました。

四半期純利益は、前年同四半期比9.1%増の５億39百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

１　日本

国内の売上高は、調製粉乳などの乳製品、製パン原料やココア等の製菓材料、レーズン等のドライフルーツ、フルーツ缶詰等が好調に推移したことから、前年同四半期比2.9%増の190億48百万円となりました。セグメント利益は、輸入農産物の価格上昇や物流経費等が増加したことから、前年同四半期比7.3%減の９億19百万円となりました。

２　米国

当地域の売上高は、プルーン事業が堅調に推移し、また、クルミの加工事業が増加したことから、前年同四半期比31.8%増の35億21百万円となり、セグメント利益は、前年同四半期比24.2%増の89百万円となりました。

３　中国

当地域の売上高は、ドライフルーツ等の製菓用食材が増加したことから、前年同四半期比56.2%増の13億18百万円となりました。セグメント利益は、人件費や販売経費の上昇はありましたが、売上総利益の増加に伴い40百万円（前年同四半期はセグメント損失25百万円）となりました。なお、前連結会計年度末まで持分法適用会社であった上海秀愛国際貿易有限公司は、連結財務諸表における重要性が増したため、当第１四半期連結会計期間より連結子会社とすることといたしました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は495億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ54億５百万円増加いたしました。その主な要因のうち、流動資産については、「現金及び預金」が10億60百万円、「受取手形及び売掛金」が12億42百万円、「商品及び製品」が８億73百万円、「原材料及び貯蔵品」が16億34百万円、流動資産の「その他」が11億15百万円それぞれ増加し、「繰延税金資産」が１億87百万円、「仕掛品」が72百万円それぞれ減少した結果、前連結会計年度末に比べ56億53百万円増加しました。また、固定資産は「関係会社出資金」が２億99百万円減少したことに伴い、前連結会計年度末に比べ２億47百万円減少いたしました。

負債合計は、263億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億57百万円増加いたしました。その主な要因のうち、流動負債については、「未払法人税等」が１億33百万円、「賞与引当金」が３億69百万円それぞれ減少しましたが、「支払手形及び買掛金」が28億17百万円、「短期借入金」が25億83百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ50億12百万円増加しました。また、固定負債は、「長期借入金」が25百万円、「役員退職慰労引当金」が23百万円それぞれ減少したことに伴い、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。

純資産合計は、231億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ４億48百万円増加いたしました。その主な要因は、「利益剰余金」が３億64百万円、「為替換算調整勘定」が92百万円それぞれ増加したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月期の業績予想は、平成23年12月12日に公表いたしました内容から変更しておりません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結会計期間より、重要性が増した上海秀愛国際貿易有限公司を連結子会社としております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（追加情報）

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月４日）を適用しております。

（法人税率の変更等による影響）

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月２日に公布され、平成24年４月１日以降に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40％から、平成24年11月１日に開始する連結会計年度から平成26年11月１日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については38％に、平成27年11月１日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35％となります。

この税率変更により、流動資産の「繰延税金資産」が9,557千円、固定資産の「繰延税金資産」が21,609千円、固定負債の「繰延税金負債」が14,322千円それぞれ減少し、「法人税等調整額」（借方）が23,590千円増加しております。また、その他有価証券評価差額金が9,006千円、繰延ヘッジ損益が2,260千円増加しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年10月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年１月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,067,582	6,128,021
受取手形及び売掛金	14,528,542	15,771,293
商品及び製品	8,448,160	9,321,493
仕掛品	439,888	367,388
原材料及び貯蔵品	1,180,818	2,815,480
繰延税金資産	477,560	289,732
その他	709,627	1,825,495
貸倒引当金	△14,665	△28,322
流動資産合計	30,837,515	36,490,583
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,183,373	4,143,689
機械装置及び運搬具（純額）	3,436,695	3,438,376
工具、器具及び備品（純額）	142,524	137,469
土地	2,255,224	2,257,873
リース資産（純額）	160,992	149,510
建設仮勘定	346,035	433,500
その他（純額）	26,143	25,806
有形固定資産合計	10,550,990	10,586,225
無形固定資産		
ソフトウエア	46,436	42,747
その他	116,669	124,997
無形固定資産合計	163,106	167,745
投資その他の資産		
投資有価証券	1,499,793	1,461,466
繰延税金資産	106,004	135,992
その他	1,030,493	736,434
貸倒引当金	△73,713	△58,726
投資その他の資産合計	2,562,577	2,275,166
固定資産合計	13,276,674	13,029,137
資産合計	44,114,189	49,519,721

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年１月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,014,717	10,832,705
短期借入金	8,965,210	11,548,577
1年内返済予定の長期借入金	100,800	100,800
未払法人税等	326,066	192,176
賞与引当金	638,480	269,150
役員賞与引当金	43,300	15,675
その他	2,300,740	2,442,316
流動負債合計	20,389,314	25,401,401
固定負債		
長期借入金	348,800	323,600
退職給付引当金	246,740	252,085
役員退職慰労引当金	191,854	168,174
繰延税金負債	15,143	18,286
その他	200,258	185,700
固定負債合計	1,002,797	947,846
負債合計	21,392,112	26,349,247
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,042,770	3,042,770
利益剰余金	17,871,363	18,235,914
自己株式	△1,299,907	△1,299,952
株主資本合計	22,993,962	23,358,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,877	101,285
繰延ヘッジ損益	△70,118	△70,082
為替換算調整勘定	△991,396	△898,793
その他の包括利益累計額合計	△965,636	△867,590
少数株主持分	693,751	679,595
純資産合計	22,722,077	23,170,473
負債純資産合計	44,114,189	49,519,721

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年11月１日 至 平成23年１月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年11月１日 至 平成24年１月31日）
売上高	19,321,544	21,161,221
売上原価	16,494,794	18,188,137
売上総利益	2,826,749	2,973,084
販売費及び一般管理費	1,994,029	2,165,286
営業利益	832,720	807,797
営業外収益		
受取利息	4,195	4,602
受取配当金	10,084	12,405
為替差益	－	50,030
持分法による投資利益	16,807	－
受取保険金	15,454	10,385
その他	17,624	35,735
営業外収益合計	64,166	113,158
営業外費用		
支払利息	23,670	25,597
為替差損	3,405	－
持分法による投資損失	－	3,935
その他	759	1,114
営業外費用合計	27,835	30,646
経常利益	869,050	890,309
特別利益		
固定資産売却益	22	9,069
特別利益合計	22	9,069
特別損失		
固定資産除却損	5,448	18,358
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,800	－
その他	440	－
特別損失合計	25,689	18,358
税金等調整前四半期純利益	843,384	881,021
法人税、住民税及び事業税	132,666	185,820
法人税等調整額	221,044	169,064
法人税等合計	353,710	354,885
少数株主損益調整前四半期純利益	489,674	526,136
少数株主損失（△）	△4,825	△13,481
四半期純利益	494,499	539,617

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年11月１日 至 平成23年１月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年11月１日 至 平成24年１月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	489,674	526,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,187	4,733
繰延ヘッジ損益	58,412	35
為替換算調整勘定	△95,527	92,602
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,775	－
その他の包括利益合計	△23,703	97,371
四半期包括利益	465,970	623,507
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	481,230	637,663
少数株主に係る四半期包括利益	△15,259	△14,155

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

前第１四半期連結累計期間(自 平成22年11月１日 至 平成23年１月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,338,598	891,665	91,280	19,321,544	―	19,321,544
セグメント間の内部売上高又は振替高	180,198	1,779,866	752,782	2,712,847	△2,712,847	―
計	18,518,797	2,671,531	844,062	22,034,391	△2,712,847	19,321,544
セグメント利益又は損失（△）	990,974	71,730	△25,230	1,037,474	△204,754	832,720

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額△204,754千円には、セグメント間消去△9,279千円、全社費用△195,475千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間(自 平成23年11月１日 至 平成24年１月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,853,883	1,647,196	660,140	21,161,221	―	21,161,221
セグメント間の内部売上高又は振替高	194,771	1,874,084	658,125	2,726,980	△2,726,980	―
計	19,048,655	3,521,281	1,318,266	23,888,202	△2,726,980	21,161,221
セグメント利益	919,086	89,075	40,888	1,049,050	△241,252	807,797

（注）１．セグメント利益の調整額△241,252千円には、セグメント間消去△43,625千円、全社費用△197,626千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。